



II-02 使用処理設定

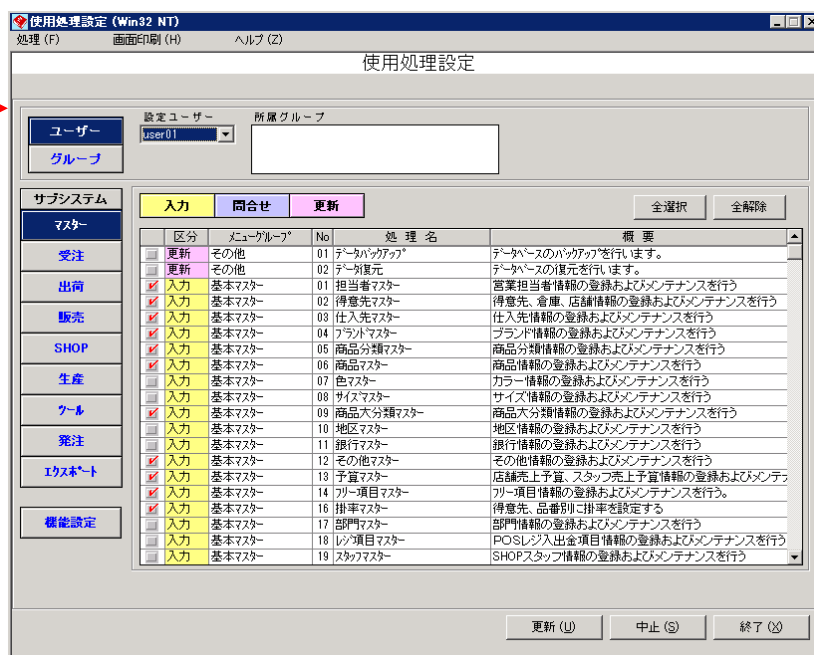
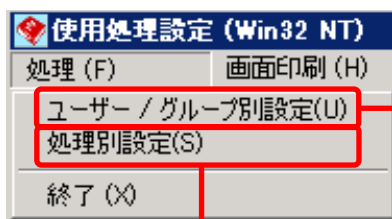
使用処理設定の役割

使用処理設定とは、ユーザー設定で登録されたユーザーやグループごとに使用できるNBSシステムの各機能の設定を行う処理です。

使用処理設定は下記2画面で構成されています。

- ・ユーザー/グループ別設定 ユーザーやグループごとに使用できる処理を設定します。
- ・処理別設定画面 処理ごとに使用できるユーザーやグループを設定します。

次頁以降で各画面の詳細を説明します。





II-02-1 使用処理設定 [ユーザー/グループ別設定] 処理

[ユーザー/グループ別設定] 処理説明

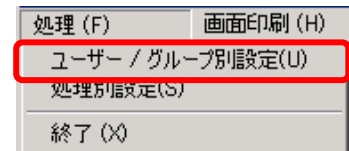
ここではユーザーやグループごとに使用する処理を設定する手順について説明します。

操作説明

1. 処理の設定

左上の[処理(F)]から[ユーザー/グループ別設定(U)]をマウスでクリック、またはアクセスキーを押します。

初期値はユーザー/グループ別設定となります。



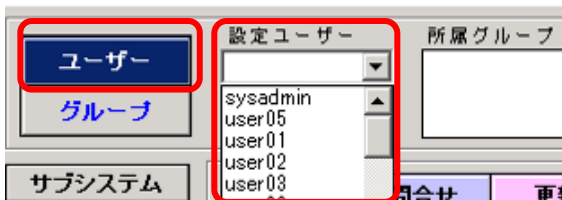
2. モードの選択

使用できる機能を「ユーザー」毎または「グループ」毎に設定するかを選択します。

「ユーザー」を選択した場合、右側で設定したいユーザーを▼を押して選択します。

「グループ」を選択した場合、右側で設定したいグループを▼を押して選択します。

<ユーザー選択時>



<グループ選択時>



3. サブシステムの選択

設定したいサブシステムを選択します。選択されたシステム内の機能が右側に表示されます。



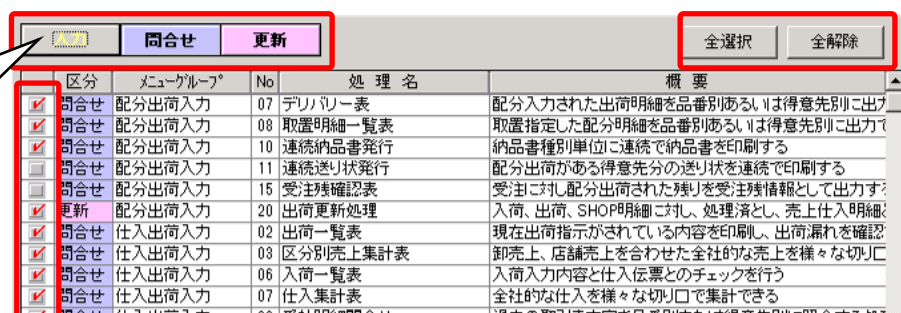
4. 使用する処理の選択

そのユーザーやグループで使用する処理にチェックを入れます。

全処理のチェックは右上の「全選択」「全解除」ボタンでまとめて設定と解除ができます。

上部の「入力」「問合せ」「更新」ボタンで処理の表示を抽出できます。

この画面は「入力」の処理を非表示にしています。



基本モジュール



5. 機能設定ボタン

重要処理であるパスワード設定や、原価表示有無、店舗で NBS を使用する際の各種帳票での初期表示店舗コードを設定できます。設定項目をクリックすることで項目の説明と設定内容が表示されます。

◇原価表示規制

各種問合わせで、原価を表示する・表示しないを設定します。

◇店舗コード初期表示設定

各種帳票等での範囲指定で、設定した店舗コードを初期表示として設定します。

『変更不可』か『チェック有り』の場合は、範囲指定で設定店舗が固定で表示されます。

◇HHT データ連続納品書発行店舗設定

出荷管理の HHT データ連続納品書発行で、設定店舗のみ出庫元として伝票発行が可能となります。

未設定の場合、出庫元は取引先区分が倉庫の区分のみ。伝票発行が可能です。

◇請求・仕入締め処理:帳票のみ出力

請求・仕入締め処理で帳票のみ出力するか否かを設定します。

設定すると締め処理/来勘/元帳修正が不可となります。

◇区分別日計表の売上総利益出力選択

区分別日計表の売上総利益出力選択できるか否かを設定します。

設定すると、出力選択のチェックボックスを表示します。

6. 更新ボタン

設定した内容を登録します。

7. 中止ボタン

設定した内容を消去し、ユーザーまたはグループ選択前に戻ります。

8. 終了ボタン

使用処理設定を終了します。

(*注) チェックボックスの設定状態について

リスト表示されているユーザー/グループまたは処理で、グレーの背景色で表示されている行については、設定を行っている該当ユーザーが属するグループで利用設定が行われている処理になります。

グループで使用設定されている処理については、ユーザー側の設定で変更(チェック OFF)を行う事はできません(グループでの設定が優先されます)

	区分	メニューグループ*	No	処理名	概要
<input type="checkbox"/>	更新	その他	01	データベースバックアップ	データベースのバックアップを行います。
<input type="checkbox"/>	更新	その他	02	データベース復元	データベースの復元を行います。
<input checked="" type="checkbox"/>	入力	基本マスター	01	担当者マスター	営業担当者を設定します。
<input checked="" type="checkbox"/>	入力	基本マスター	02	得意先マスター	得意先取引内容を設定します。
<input checked="" type="checkbox"/>	入力	基本マスター	03	仕入先マスター	仕入先取引内容を設定します。
<input type="checkbox"/>	入力	基本マスター	04	フロントマスター	フロントを設定します。
<input type="checkbox"/>	入力	基本マスター	05	商品分類マスター	商品の分類(アイテム)を設定します。

背景色グレーとなっている処理については、設定変更(チェックOFFにすること)は不可



II-02-1 使用処理設定 [処理別設定]処理

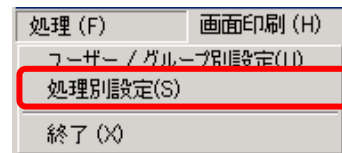
[処理別設定]処理説明

ここでは使用する処理ごとにユーザーやグループを設定する手順について説明します。

操作説明

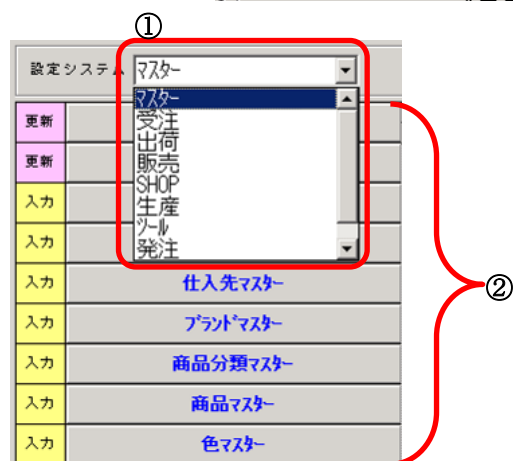
1. 処理の設定

初期値はユーザー/グループ別設定となります。左上の[処理(F)]から[処理別設定(S)]をマウスでクリック、またはアクセスキーを押します。



2. 設定システムの選択(①)

設定したいシステムを▼を押して選択します。
選択後、選択したシステムの処理が表示されます。



3. ②処理の選択(②)

2.表示された処理の中から設定したい処理を選択します。

4. ユーザー・グループの選択

選択した処理の使用可否を設定するユーザーを「ユーザー表示」ボタンでグループを「グループ表示」ボタンで選択します。

表示されたユーザー一覧、またはグループ一覧から選択した処理を使用するユーザー・グループにチェックを入れ、使用しないユーザー・グループはチェックを外します。

全ユーザー・全グループに一括でチェックをする場合は「全選択」ボタンを一括でチェックを外す場合は「全解除」ボタンを押します。



5. 更新ボタン

設定した内容を登録します。

6. 中止ボタン

設定した内容を消去し、ユーザーまたはグループ選択前に戻ります。

7. 終了ボタン

使用処理設定を終了します。